

市民公開
講座

【主催】鳥取大学医学部附属病院がんセンター（鳥取県がん診療連携拠点病院）
【共催】鳥取県西部医師会、中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

すい臓 がんを 知る

早期発見と
治療の最前線

定員
150名

参加
無料

2025
10.19日

13:00~15:15 (受付 12:30~) **要事前申込**

【対象】一般の方(どなたでもお申込ください)

【会場】国際ファミリープラザ 2階ファミリーホール

プログラム

【座長】鳥取大学医学部附属病院がんセンター長 小谷 昌広

13:00 開会の挨拶

13:05 **講演1** 医療法人 川田内科医院 副院長 川田 壮一郎

『すい臓がんってどんな病気？ - 早期発見をめざして』

13:45 **講演2** 鳥取大学医学部附属病院 消化器外科 助教 村上 裕樹

『すい臓がん外科治療の今 - 鳥取で出来る最先端治療』

14:25 休憩 (10分)

14:35 **講演3** 鳥取大学医学部附属病院 消化器内科 助教 山下 太郎

『すい臓がんの内科的診療 - 診断・薬物療法』

15:15 閉会

講師紹介・会場の情報・お申込み方法などは、裏面をご確認ください▶▶

お問い合わせ
CONTACT

鳥取大学医学部附属病院がんセンター事務室 〒683-8504 鳥取県米子市西町36-1
TEL.0859-38-6292 / FAX.0859-38-6297



がんセンターHP

講師紹介



医療法人 川田内科医院
副院長

川田 壮一郎

すい臓がんは早期発見が難しく、進行してから見つかることが多いため、生存率も他のがんに比べて低いとされています。今回は、すい臓がんの基礎知識、危険因子、検査方法、早期発見に向けて気を付けることについてわかりやすくお話しいたします。



鳥取大学医学部附属病院
消化器外科 助教

村上 裕樹

すい臓がんは非常に予後の悪いがんであり、発見時点で手術不能の方が多くいらっしゃいます。その中で適切な外科的治療を提供することが求められます。ロボット手術など、当院で行われている最新のすい臓がん外科的治療についてお話しさせていただきます。



鳥取大学医学部附属病院
消化器内科 助教

山下 太郎

すい臓がんについて内科の立場から知っていただきたいこと、すなわち、すい臓がんのリスクを上げる要素や、早期発見・診断の取り組みについてお話しします。さらに、手術ができない場合の薬の治療の進歩など、すい臓がん治療における内科の役割をお話しします。

会場案内

国際ファミリープラザ 2階 ファミリーホール

〒683-0823 鳥取県米子市加茂町2丁目180番地

駐車場は鳥取大学医学部附属病院の第一立体駐車場、
第二立体駐車場をご利用ください。

会場に駐車券をお持ちいただくようお願いいたします。

(持参いただけない場合は無料処理ができませんのでご了承ください)



お申し込み方法

お申込みはこちらから▶▶

お申込みフォームが表示されますので、必要事項をご入力ください。

人数が定員に達しましたら申し込みを締切らせていただきます

©Webフォームからのお申し込みが難しい場合は、下記太枠に必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。



参加者氏名	ふりがな	電話番号	
質問事項	質問がありましたら お書きください		

FAX.0859-38-6297
鳥取大学医学部附属病院 がんセンター事務室

※講演時間の都合により、いただいたご質問に回答できない場合がありますので、ご理解ください。 ※ご提供いただきました個人情報は、本講座以外には利用いたしません。